

令和元年 8 月 28 日

公益社団法人広島県バス協会会長 様

広島県警察本部交通部長



信号機のない横断歩道における歩行者優先等対策の強化  
について（依頼）

貴台におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素から警察行政各般にわたりまして、格別な御理解と御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年の当県における交通事故情勢につきましては、7月末現在、発生件数、負傷者数及び死者数ともに前年同期と比較して減少しています。

とりわけ、高齢者が関係する交通死亡事故や夜間の交通死亡事故が大きく減少しているところであり、関係機関・団体の皆様が主体的に交通事故防止に取り組んでいただいている結果と受け止めております。

しかしながら、平成20年以降、横断歩道横断中の死亡・重傷事故は減少しておらず、横ばいに推移しているなど、いまだ歩行者の安全性が十分に確保されていない現状が窺われます。

このような中、9月21日から30日までの10日間、「令和元年秋の全国交通安全運動」が実施され、県警察といたしましては、期間中となる9月24日(火)を「信号機のない横断歩道における歩行者優先等対策強化日」と設定し、関係機関・団体と連携し、街頭における保護・誘導活動を強化するなど、運転者・歩行者双方に対する横断歩行者の保護意識醸成を改めて図ってまいります。

つきましては、貴協会におかれまして、改めて加盟事業者に対し、横断歩道手前における減速義務と横断歩道における歩行者優先義務の確実な履行の徹底など、横断歩道における安全性向上に格段の御配慮をお願い申し上げます。

本件担当

交通部交通企画課安全第一係

坂口、伊藤、花田

電話(082)228-0110(内線5031, 5032)

